

第 1 1 回 作手地域協議会 会議録【要約】

日時	令和 5 年 3 月 4 日（土） 午後 1 時 3 0 分～午後 5 時 1 0 分	公 開	一部非公開	非公開
場所	つくで交流館 ホール			
出席者	委員 1 7 名（欠席者 6 名） 事務局 4 名	傍聴人数	なし	
次 第	<p>【 公 開 】</p> <p>1 会長あいさつ</p> <p>2 事務局説明</p> <p>3 公開審査</p> <p>①作手星の会（プレゼン免除）</p> <p>②キッチンクラブつくで</p> <p>③つくらんと！つくで！</p> <p>④つくでブッククラブ</p> <p>⑤作手の自然記録会</p> <p style="text-align: center;">【 休 憩 1 0 分 】</p> <p>⑥糸結びの会</p> <p>⑦亀山城址・古宮川環境整備クラブ</p> <p>⑧H I — f i v e</p> <p>⑨菅守を明るくする会</p> <p>⑩作手 F C</p> <p>⑪特定非営利活動法人 愛猟</p> <p>⑫作手地区観光 M A P 研究会</p> <p>【 非公開 】</p> <p>4 審査結果の取りまとめ</p> <p>5 その他</p> <p>（配布資料）</p> <p>次第、申請団体一覧表、採点表</p>			

- 1 あいさつ
- 2 事務局説明

事務局より、審査会の進行方法及び注意事項について説明を行った。

- 3 公開審査

1番から12番まで、はじめに審査を辞退する審査委員の確認を行い、その後申請団体からの説明、質疑応答を行った。なお、事業費が100千円未満の団体は、説明を免除し質疑応答のみ行った。

1番 団体名 作手星の会【プレゼン免除】

事業名 星空観望会

審査辞退 なし

〈質疑応答〉

委員	申請の中に、作手在住者の参加を増やすための広報を充実しますとありますが、どのような形で、どのようにやることを考えていますか。
説明者	今年度に活動を行う中、作手在住者の参加が少ないと会で話していました。今年度に開催場所を検討し、道の駅の駐車場を借りてやり始めました。道の駅での開催では、道の駅に協力していただき、SNSやFMラジオで広報をしていただき、その時の参加者は若干多かったです。やはりSNSからの発信が良いかと思っています。小さい子供たちの参加をねらっていて、若い親御さん達は、SNSを多く活用していますので、そこから発信していくことを考えています。

2番 団体名 キッチンクラブつくで

事業名 共育&食育 キャリア教育事業

審査辞退 3名

〈質疑応答〉

委員	講師料が予算の大半となっています。その中でも金沢市からの講師が大きくなっていますが、愛知県内の作手出身者の方に講師をお願い出来ないのでしょうか。
説明者	はい、まず金沢から呼ぶ講師の経歴から言いますと、作手の巴小学校の出身で、10年くらい前の洞爺湖サミットで料理長を務め、ミシュランの一つ星を獲得したシェフです。このような、なかなか体験できない経歴のある人が、来てくれることがとても貴重だと思っています。このシェフを手伝ってくれる人は、愛知県で働いている人をお願いいたします。講師もどんどん増やし、一緒にやっているといるところも大事にしていきたいと思っています。

3番 団体名 つくらんと！つくで！

事業名 「作手の共育」推進事業

一故郷の元気をつくる 学びと交流の持続を目指して—

審査辞退 4名

〈質疑応答〉

委員	予算書を見ると、きちんと振り分けがされていると思います。その中で、手数料の欄に新聞折込みの料金が入っていますが、印刷製本費や通信運搬費に入れた方がよくないでしょうか。
説明者	毎年手数料として計上させていただいています。
委員	新聞折込みの話が出ましたが、今は新聞をとっている人は少ないと思います。これは、つくらんと！つくで！だけではなく、他の団体でも新聞折込みでの広報がありますが、何か効率のよい広報の仕方がありますでしょうか。
説明者	はい、広報は本当に苦勞しているところです。新聞折込みは、現在600部で、その他に、こども園、小学校、中学校、高校、そして、つくで交流館、菅守レストランなどにチラシを置かせていただいています。また、昨年度につくらんと！つくで！でInstagramを始めて、そこでも周知をしています。来年度もそこで活動の周知をしていきたいと思っています。
委員	年間計画を見ると、年間通して非常にたくさんの行事内容となっていますが、今までやってみて大変だということはないでしょうか。
説明者	はい、本当に大変です。毎年、計画して後半になると、何でこんなに盛りだくさんにしてしまったのかと思うこともあります。近年はコロナもあったので会員が中心で動く内容でしたが、来年度は出店してくれる人や、参加者たちにも任せる部分を作って、協力して、会員と参加者がみんなと一緒にやる形にしたいと思っています。つくで交流館に来たことがない人もみえるので、一人でも多く来ていただき、協力いただきたいと思います。

4番 団体名 つくでブッククラブ

事業名 図書と地域をつなぐ読書推進活動 part III

審査辞退 1名

〈質疑応答〉なし

5番 団体名 作手の自然記録会

事業名 作手の自然の魅力を記録し、次世代へ伝えよう

審査辞退 1名

〈質疑応答〉

委員	保険ですが、年間通すと180名くらいになるかと思います。ハイキングだけ計上し、自然観察会は入っていませんがよいでしょうか。
説明者	はい、自然観察会は少人数で行うことや、湿原などで行うため計上していません。ハイキングは、広く呼び掛けることと、広く周りたいと思っているので保険を計上しました。
委員	保険の人数が30人で、ハイキングの募集が20名となっていますが。
説明者	スタッフや講師含めて30名で計上しています。
委員	フォトブックについて質問です。300部の印刷となっていますが、どこに配布し、どのように活用していくのか教えてください。
説明者	配布は、地区内ですと、こども園、小中学校、高校、総合支所などの公共施設や、お店で協力して頂けるところに置くことを考えています。地区外ですと、鳳来寺山自然科学博物館、新城図書館、富岡の自然愛好会などに、配ったり、置かせていただくことを考えています。
委員	観察会は、参加費は徴収しないのでしょうか。
説明者	はい、参加費は考えていません。
委員	講師料も発生しているので、参加費も考えてもよいかと思います。

6番 団体名 糸結びの会

事業名 手芸でつながろう！異世代交流事業 partIV

審査辞退 2名

〈質疑応答〉

委員	ワークショップが17回あり、人数が毎回15名となっていますが、同じ人が毎回参加するのか、その都度募集していくのか、どちらでしょうか。
説明者	15名は各講座の設定人数です。毎回同じメンバーではなく、例えば、縫物が好きな方もみえますし、編み物の好きな方もみえます。ずっと参加して頂ける人もいれば、入れ替わることもあります。他にも秋から冬にかけてのワークショップに参加

	してくれる方もみえます。ですので、ずっと同じ人というわけではありません。
--	--------------------------------------

7番 団体名 亀山城址・古宮川環境整備クラブ

事業名 イルミネーション・LEDライト事業

審査辞退 1名

〈質疑応答〉

委員	イルミネーションは、何年間も続けられ、作手の玄関口みたいに楽しませていただいています。一つ気になったのが、保険料を計上していませんが、作業がありますがみなくてもよろしいのでしょうか。
説明者	保険料につきましては、亀山城址周辺の草刈りを春からずっとやっていますので、年間通して保険に入っています。ですので、イルミネーションの作業用だけの保険は計上していません。
委員	12月、1月とイルミネーションをやるかと思いますが、だいたいどのくらいの電気料がかかっているのでしょうか。
説明者	電気代ですが、LED化してからかなり安くなりました。今年度の実績で言いますと、1月2月で5,000円弱くらいです。この費用については、会費を集めていますので、その中でまかっています。

8番 団体名 H I — f i v e

事業名 つくでっ子「たのしい！おいしい！うれしい！」体験事業

審査辞退 なし

〈〈質疑応答〉〉

委員	子供たちに食べることや、作手の魅力を体験させるのはすごく大切なことだと思います。この事業は良いと思いますが、気になったのは、講師の方が地域外の方で、費用も少し高額かと感じました。地元の人でも色々な人がいますので、地元の中で探せるのではないかと思います。あと、一升の釜の購入ですが、交流館には1升のガス釜があるかと思います。1年に1回使うだけなら、もう少し考えても良いかと思いますが、いかがでしょうか。
説明者	講師につきましては、作手の中で探せれば、それが一番良いと思います。今回初めて行う事業として、この内容でやってみたいと申請させていただいています。講師料については、この方達が実際教室などを行っている単価で計上しているのですが、高額になってしまっているところです。また外部からというところは、子供たちに色々な人とも関わって欲しいとのこと考えて、今回は外部の方をお願いすることにしています。釜につき

委員	ましては、これから活動を続けていくために、備品として購入させていただきたいと考え、計上しています。
説明者	今回の活動を継続して行っていく場合は、ぜひ地産地消で、子供たちに地元の食材も教えていければ、より良い活動になるかと思います。
委員	地産地消の面では、カレー作りの材料に地元のものを使うことを考えています。また今後は伝統的な料理なども取り入れていきたいと思っています。ありがとうございます。
説明者	3回講座を計画しています。使用料のところで、午前1,600円、午後1,800の2倍となっていますが、2倍とはどういうことでしょうか。
委員	つくで交流館を利用するのに、参加費を徴収すること、講師に講師料を支払うことから、使用料が2倍になるため、2倍としています。
説明者	3回の料理教室の対象ですが、1回目が年少から中学3年生となっているのに対し、2、3回目が小中学生を対象としている理由を教えてください。
委員	はい、作業の手順や作業内容が、1回目は年少さんからできる内容となっていますが、あとの回は、保育園の子供では難しいので小中学生と対象を変えさせていただいています。

9番 団体名 菅守を明るくする会

事業名 菅守小学校跡地を再整備しよう

審査辞退 なし

〈質疑応答〉

委員	6年間で2,000千円近い額を使われていて、今回は470千円の申請となっています。規約等を見ますと、今後も交付金を使った申請がなされるかと思っています。かなり多額な金額を使って、ある意味、事業の委託料が多い状況ですけれども、今までの成果、今後どのように菅守地区にその効果を波及させていくのか、作手地区全体へどのようにその効果を波及させていくかを、お聞きしたいと思っています。
説明者	菅守地区では、この施設を残し、地域の活性化に繋げようと、毎年コミュニティなどでも草刈りなどを行っています。また、これからもこの施設を皆で利用していきたいと思っています。
委員	観察小屋ですが、これはどんな時に使われているのでしょうか。
説明者	例えば、自然観察会の時に裏山へ行って、木の種類などみな

委員	<p>がら頂上の観察小屋へ行きます。観察小屋の中には、写真などをパネルにしたものが置かれていますので、それを見ながら鳥の観察を行っています。</p> <p>そうなると、この事業の団体だけでなく、他の行政区や団体も使っているということでしょうか。</p>
説明者	<p>はい、別の団体も活用しています。</p>
委員	<p>観察小屋は市の施設と説明がありました。市の方で直すなどは聞いてないのでしょうか。</p>
説明者	<p>市の施設なので、市の予算で直すのが本来だと思いますが、予算も厳しいとのことで、市へ要望を出しても、なかなか予算化まで至りません。市の予算化を待っていたら、デッキなども腐食も激しく、じきに使えなくなってしまうということもありまして、何とか地域でできることは、地域でやろうということ申請しています。</p>
委員	<p>農業体験やデイキャンプに使うとのことですが、そういう時は参加費を取りますでしょうか。取られるのであれば、そういった所から、修繕費に充てることはできないのでしょうか。</p>
説明者	<p>農業体験は年間の会費を徴収し、田植えから収穫までを行っていくつもりです。それにプラスで、修繕料を捻出していくのは厳しいと思います。</p>

10番 団体名 作手 FC

事業名 第3回B&G杯ジュニアフットサルフェスティバル

審査辞退 1名

〈質疑応答〉

委員	<p>コートが4面あり、試合をやっていくかと思いますが、試合球は持ち寄りになるのか、参加費の中から買うことになるのか教えてください。</p>
説明者	<p>試合球については持ち寄りです。各クラブがボールを持ってきますので、その中の状態の良いものを借りて使います。ちなみに昨年度は、フットサルのボールではなく、サッカーボールで行いました。昨年度やってみて、サッカーボールのが跳ねるため、高学年はフェンスを越えてしまいましたので、今回はフットサルのボールを使います。B&Gにもフットサルのボールはありますし、各チームも持っているので、その中から使うことを考えています。</p>

11番 団体名 特定非営利活動法人 愛猟

事業名 地域ぐるみで取り組む自然保護・里山保全・鳥獣害対策

審査辞退 1名

〈質疑応答〉

委員	今回の事業内容の一つである、古来文明の石器が発見されているので、作手地区の文化について広く住民に啓発する活動を行うとありますが、この事業内容と目的である鳥獣害対策との関係性がよく分からないので教えてください。
説明者	日本の歴史の中で、縄文から弥生への変化が大きなものは、農耕文化が始まることがあります。縄文文化は狩猟文化となっていました。私たちが取り組もうとしている鳥獣害は、どうしても動物の退治をしなければいけない。皆さんと一緒にやっていくのですが、個体調整をやっていかなければいけません。そのような事を伝えていかなければいけないことの一つに、狩猟で命をとるといふところ、命のリレー、命の尊厳を、小学生や皆さんと一緒に考え、狩猟時代に思いを馳せて、命の尊厳まで考えていきたいと思えます。石器作りをしたり、そういうアイテムを使いながらやっていきたいと考えています。
委員	数点お願いします。1点目ですが、今回の申請を行ったのは、特定非営利活動法人愛猟の定款に定める本来の活動をするために申請を行ったのか、それとも、そういうノウハウを持っているので、定款によるものでないけど申請したのでしょうか。2点目として、講師の方がたくさんお見えで、比較的高額になっているかと思いますが、講師はどのような方が行いますか。3点目として、小学校と高校で教育活動を行うとのことですが、授業で行うのか、授業外で行うのかどちらでしょう。また、昨年度に購入したDVDなどは、本来団体の経費で購入すべきで、この事業を活用して購入すべきでないと思いますが、今年度はセンサーカメラがありますが、どのように使いますか。
説明者	1点目の質問ですが、愛猟は鳥獣害を専門にしています。鳥獣害の対策には、3本柱があります。入れない、近づけない、捕獲する対策が全てとなります。例えば、皆さんのお家にネズミが出た時に、どう考えますでしょうか。ネズミを捕ろうと思うかもしれませんが、実は捕るだけでは鳥獣害の対策にはなりません。ネズミを入らないようにする工夫だとか、ネズミが食べるものをなくそうとするだとか、そういった対策を複合的にやっていくことで、鳥獣害は進んでいきます。捕る側の猟友会だけでは成果が上がりません。皆さんが家を守るように、地域を守っていく。それから作手しかやれない対策があります。新城の真ん中の対策と、作手のような中山間地域の対策では全く違います。そういったことを進めると、作手の場合は非常に自然が豊かです。鹿の食害も非常に進んでいるところです。そうすると、貴重な動植物が無くなっていってしまう、次に伝える自然が無くなってしまふ、子供たちに教えるのは、そういった意味合いであります。子供たちには郷土愛を、残された自然を、次世代の子供たちに伝えにいくといったところです。2点目の

	<p>講師については、今お話したところの踏み込んだ話、奥深い話、それから伝え方が上手な方、ということで、大学の先生などを呼んでいきます。皆さんと手を組んで進めていくには、どうしても伝え方の上手な講師、専門家が必要となります。3点目ですが、高校では新たなカリキュラムを作ります。皆さんは、高校を残そうと頑張ってみえますが、私たちは、新たなカリキュラムを考えようと、高校の先生と話しています。新しいカリキュラムを作るためには、地域にどんな動物がいるかなどの観察が必要になりますので、観察する為に機材としてモニターが必要となります。小学校には、総合教育というものがあり、その中には環境学習も含まれるため、以前はその授業枠で行っていました。小学校の授業枠で行うのが難しい場合は、新しい取り組みの石器作りの方に参加していただき、学んでいただくことも考えています。</p>
委員	<p>鳥獣害の関心は、作手だけではなく、市内全域、県内全域でも問題視されています。それに対し、愛猟さんが一生懸命に取り組んでいただいているのは非常にありがたいと思います。あえて言うなら、なぜ作手で行う活動交付金を使っての事業を応募したか教えていただけますでしょうか。</p>
説明者	<p>鳥獣害は、地域によって被害が違ってきます。名古屋ではサギの被害があるとか。作手の場合は、鹿が出て、猪が出て、あらゆるものが出ます。作手の中でも集落ごとに被害は違ってきます。被害に対して、作手には作手の対策があります。そういったことで、作手の交付金を使い、作手の地域を皆さまで一緒に守っていききたいということです。</p>

12番 団体名 作手地区観光MAP研究会

事業名 作手の観光事業

審査辞退 なし

〈質疑応答〉

委員	<p>観光マップを作成するというのは、とても良いことだと思います。観光マップの目的ですが、作手地内の飲食店を紹介するのが目的なのか、それとも旧跡とか景勝地などを紹介するのか、内容はどのように考えておみえでしょうか。</p>
説明者	<p>はい、景勝地ですとか寺院なども掲載するよう考えています。今まで流通していた作手村時代の観光マップがあるのですが、たぶん10年以上前のものかと思います。そこに載っている、景勝地や寺院、山とか、道のナンバーとか基本的なものは押さえたものを考えています。飲食店だけのマップではございません。</p>
委員	<p>景勝地などと飲食店を併せて載せるということですか。</p>
説明者	<p>はい、そうです。</p>

委員	マップの印刷を2万部と設定した理由は何でしょうか。
説明者	観光協会などの今までマップを作ったことがある所に確認を していきまして、2万部ぐらいが妥当だというアドバイスをいた だき決めています。また、お店でもチラシとか配るのですが、 結構はけるので、道の駅にも置くことを考えるとこのぐらいの 数が妥当かと思っています。
委員	このマップを作りたいと思った段階で、例えば観光課だとか、 商工会だとか、観光協会などへ話されたことはありますか。以 前から計画されていたかは分かりませんが、短期間で印刷に出 し、仕上げる計画になっていますが、十分な検討ができるのか ということと、この事業で作手のマップを作るのであれば、今 まである観光マップの写しではなく、作手独自の視点で作った 観光マップとして欲しいなと思います。そのような点で考慮 されていることはありますか。
説明者	日ごろから、観光課と商工会には連絡を取っていますので、 十分相談に乗っていただけるかと思っています。観光協会と奥 三河観光協議会にも相談はしていて、面識もあるので、相談に 乗っていただけるかと思っています。あと、メンバーも20代 から70代までいますので、結構広い視点でできるかと思っ ています。
委員	今は若い人は携帯でマップを見るのが主流なのに、なぜあ えてマップを紙で作りたいのですか。色々携帯を活用する方 法もあると思いますが。
説明者	今回作るマップは、QRコードを付け場所が読み込めるもの を目指しています。ですので、スマホなど携帯の活用は十分で できると考えています。あと、なぜ紙が良いのかというところ ですが、私も日々の業務の中で、「あそこがおすすめ、あの店が 美味しいですよ。」と誰よりも伝えている自信はあるのですが、 その中で、紙を求める人がほとんどです。「紙はないのか、お 店のカードはないのか。」と聞かれることが本当に多いです。 肌感として、紙を求める人が多いのが理由となっています。あ と、紹介する時に紙で写真などを見せられるのが大きいかと思 いますし、形としてあると愛着が湧くのではないかと思います。 また、自転車などのマップは、色々なところにたくさんある のですが、集める方もみえますので、形になっていることが 大切かと思っています。
委員	マップには店舗が載るわけですが、その時に、掲載にあたり 協力をいただけて収入を得て、それで委託料に充てられない かと思いますが、いかがでしょうか。
説明者	正直、知識不足でそこまでは考えが、回っていませんでした。 そのようなやり方も考えた方がよいかと思いました。
委員	お店などは、5千円や1万円など協力して頂ければ、今の計

説明者	画で35店舗ありますので、18万円ほどは収入となりますので、検討をお願いしたいと思います。 はい、ありがとうございます。
-----	---

【 非 公 開 】

4 審査結果のとりまとめ

事務局が集計した審査の結果を説明し、地域協議会としての最終的な審議を得点の高い方から順番に行った。

< 審査結果 >

採 択 11 団体

(うち1団体は、交付申請額に対し、減額とする条件付き。)

不採択 1 団体

5 その他

事務局より、本日で令和4年度の作手地域協議会は最後になる旨を説明した。

【終了】